

科目名	基準点測量実習				
担当教員	稲田 巧		実務授業の有無	○	
対象学科	環境測量科	対象学年	2	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数		時間数	48
授業概要、目的、授業の進め方	1年次に基準点測量実習Ⅰで測量器械の操作、手簿の記入、計算などの実習をした。基準点測量実習Ⅱでは閉合トラバース、結合トラバースの実習を行う。Y型にもチャレンジしてみたい。				
学習目標 (到達目標)	閉合、結合トラバースを実習を通じて理解する。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	プリント、資料を配布する。				
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考	
1	単路線（閉合トラバース）			鳥屋野潟スポーツ公園にて、既知点2点をGNSSを用いて座標化し、閉合トラバースを実施する。	
2	単路線（結合トラバース）			閉合トラバースで求めた点を用いて、結合トラバースを実施する。	
3	結合多角方式（Y型）のトラバース測量の実施			結合トラバースで求めた点を用いて、Y型トラバース測量を実施する。	
4	結合多角方式（H型）のトラバース測量の実施			結合トラバースで求めた点を用いて、H型トラバース測量を実施する。	
5					
6					
7					
8					
9					
10					
評価方法・成績評価基準				履修上の注意	
	取組姿勢	提出物	評価テスト(実技)	3人班を基本として実習作業を行う。実習作業ではチームワークも大切なので能力を養ってほしい。	
	20 %	40 %	40 %		
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴		測量会社にて測量業務24年			